

平成 25 年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 3 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

〈総務課関係〉

平成 25 年度職員採用試験は、大学卒については、9 月 14 日に行われた第 2 次試験に 11 名が臨みました。結果として大学卒一般行政の合格者 6 名を 10 月 7 日付けで告示しております。また、消防吏員については、第 2 次試験を 10 月 20 日に実施し 15 名が受験しております。結果として消防吏員の合格者 7 名を 11 月 8 日付けで告示しております。高校卒一般行政については、第 2 次試験を 11 月 2 日に実施し、12 名が受験しております。結果として高校卒一般行政の合格者 6 名を 11 月 22 日付けで告示しております。建築士については、11 月 9 日に試験を実施し、1 名が受験しております。結果として建築士の合格者 1 名を 11 月 22 日付けで告示しております。

北秋田市民歌の歌詞について、最優秀賞 1 点および優秀賞 3 点が 10 月 29 日に決定しました。最優秀賞となった作品は、今後、作曲の応募者によって曲の制作が 1 月末まで行われます。

〈総合政策課関係〉

住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的に、5 年ごとに 10 月 1 日を基準日として行われる「平成 25 年住宅・土地統計調査」が、市内約 2,500 世帯を対象として実施されました。この調査では、少子・高齢社会を支える居住環境、耐震性・防火性・省エネルギー性などの住宅性能、土地の有効利用の状況、東日本大震災による転居等に関する実態等を明らかにすることとしています。

旧鷹巣町出身者による「東京鷹巣会」の総会が 10 月 27 日に、旧森吉町出身者による「東京ふるさと森吉会」の総会が 11 月 24 日に、それぞれ東京都内で盛大に開催されました。

第 29 回国民文化祭あきた 2014 のプレ事業として、10 月 6 日と 13 日に「根子フットパス」を行い、合わせて 92 名が根子集落の散策や根子番楽を楽しみました。また、10 月 20 日には、秋田の詩祭 2013 「詩表現を楽しむつどい」を行い、約 60 名の参加がありました。

10月27日、山梨県笛吹市で開催された文芸祭現代詩大会において、笛吹市から次期開催市である当市が引継ぎを受けました。

〈内陸線再生支援室〉

秋田内陸線の利用促進、沿線地域のグランド・ゴルフ愛好者の健康増進及び他クラブとの交流による仲間づくりを目的とした、第7回秋田内陸線グランド・ゴルフ交流大会が9月4日「大野台ハイランド特設グランド・ゴルフコース」を会場に行われ、146名の参加がありました。天候にも恵まれ盛会のうちに終了しました。

観光誘客の拡大及び地域経済の発展に寄与することを目的に設立された森吉山二次アクセス運営協議会による「森吉山観光パス」事業は、二次アクセス関連の実証実験として100枚のチケット販売目標に対して、9月～10月の約2ヵ月で263枚の利用実績となり利用された方からは大変好評でありました。

2年目になった「田んぼアート」は9月29日に阿仁合小学校児童、秋田北鷹高校、秋田大学北秋田分校生などの稲刈り体験や、地元ボランティア、関係機関などで刈り取り、今年の事業を終えました。

秋田内陸線を応援する団体が企画した阿仁合～比立内間の開業50年祭は、10月19日に内陸線比立内駅前広場を会場に地元自治会などの協力で盛大に行われ、多彩な催し物に大勢の住民が参加して内陸線全線開業以来の賑わいとなりました。

財 務 部

〈財政課関係〉

平成25年8月14日から平成25年11月12日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※ 500万円以上(消費税含む)			
平成25年8月14日～平成25年11月12日			
工事名(業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
住基ネットシステム機器	H25. 11. 7	5,775	(株)アイシーエス 秋田支店

本庁舎非常階段改修工事	H25. 11. 12	6,436	(有)堀内工務店
財務部 2件		12,211	
クリーンリサイクルセンター設備総合点検業務	H25. 8. 16	16,800	エスエヌ環境テクノロジー(株)東京支店
市民生活部 1件		16,800	
森泉荘浴室改修工事	H25. 9. 27	6,235	織山建築
ケアタウンたかのす屋根塗装工事	H25. 9. 27	10,342	桜田塗装店
旧公立米内沢総合病院職員住宅解体工事	H25. 10. 1	12,260	庄孝建設
旧公立米内沢総合病院医師住宅解体工事	H25. 10. 1	11,490	(有)高田工務店
北秋田市民病院アーチ設置工事	H25. 10. 15	12,012	(有)武石工務店
旧公立米内沢総合病院解体工事	H25. 10. 16	223,860	秋田土建(株)
森泉荘外壁改修工事	H25. 11. 7	7,339	(有)大沢塗装店 北秋田支店
健康福祉部 7件		283,538	
阿仁スキー場ゴンドラワイヤー更新工事	H25. 8. 27	45,675	日本ケーブル(株)東北支店
阿仁スキー場ゴンドラリフト整備工事	H25. 8. 29	117,600	JFEメカニカル(株)営業本部
阿仁スキー場圧雪車(キャビン付)	H25. 9. 13	46,179	戸田鉄工(株)
阿仁スキー場ゴンドラ等電気備品更新工事	H25. 9. 26	40,005	(有)片岡電気工事
管理省力化施設整備工事(鷹巣3号)	H25. 10. 10	26,670	三光テクノ(株)大館営業所
管理省力化施設整備工事(鷹巣4号)	H25. 10. 11	30,135	大館桂工業(株)北秋田営業所
管理省力化施設整備工事(合川3号)	H25. 11. 7	20,790	アキモク鉄工(株)
管理省力化施設整備工事(合川4号)	H25. 11. 7	5,019	(株)佐藤庫組

管理省力化施設整備工事(合川5号)	H25. 11. 7	6,804	(株)佐藤庫組
農業災害復旧工事(妹尾館田ノ沢地区)	H25. 11. 8	5,079	(有)千葉建設
農業災害査定設計書作成業務委託	H25. 11. 12	6,037	(有)測土開発
農業災害査定設計書作成業務委託	H25. 11. 12	7,455	(株)矢留測量設計 鷹巣営業所
産業部 12件		357,448	
舗装補修工事(2級市道 大堤～昭和線)	H25. 8. 22	20,527	(有)丸栄建設
面整備工事(鷹巣処理区その2)	H25. 8. 22	33,810	秋田機械建設(株)
舗装補修工事(その他市道 藤株～焼却場線)	H25. 9. 5	21,000	(有)丸栄建設
橋梁補修工事(ワシ橋)	H25. 9. 5	9,975	(株)上杉組
舗装補修工事(1級市道 七日市～松沢線)	H25. 9. 5	13,282	(有)丸栄建設
北部幹線工事(鷹巣処理区その1)	H25. 9. 6	69,720	(株)津谷組
舗装補修工事(1級市道 小森～七日市線)	H25. 9. 10	28,140	佐藤建設(株)北秋田営業所
面整備工事(鷹巣処理区その4)	H25. 9. 19	25,567	(有)丸栄建設
面整備工事(鷹巣処理区その3)	H25. 9. 24	25,200	朝日建設(株)
舗装復旧工事(鷹巣処理区その1)	H25. 9. 26	5,827	(有)丸栄建設
道路改良工事(その他市道 昭和～合地線)	H25. 10. 24	16,957	(有)長岐建設
歩行空間整備事業 基本・実施設計業務委託(1級市道 米代町線)	H25. 10. 24	12,600	(有)奈良田建築設計事務所
道路改良工事(1級市道 七日市～松沢線)	H25. 11. 7	6,825	(株)大川建設
建設部 13件		289,430	
防火水槽新設工事(黒沢地区)	H25. 9. 20	5,848	(有)千葉建設
消防本部再生可能エネルギー等導入工事	H25. 10. 28	18,480	(有)小塚電気商会

防火水槽新設工事(荒瀬川地区)	H25. 11. 5	5,365	秋田土建(株)
消防本部 3件		29,693	
LED街路灯設置工事(小学校②)	H25. 8. 23	6,846	土佐電気工事店
LED街路灯設置工事(小学校③)	H25. 8. 23	5,922	(有)ヤマグチ
LED街路灯設置工事(中学校②)	H25. 8. 23	6,877	(有)安藤電機
米内沢小学校倉庫改築工事	H25. 8. 26	6,964	(有)吉田建築
LED街路灯設置工事(小学校①)	H25. 8. 27	5,827	(有)北秋電気工事商会
設計業務委託(学校給食センター建設工事)	H25. 9. 5	15,519	naka 建築企画一級建築士事務所
鷹巣南小学校屋外排水設備改修工事	H25. 9. 5	6,352	(有)中嶋施設工業
米内沢小学校外構工事	H25. 9. 6	37,590	秋田土建(株)
合川小学校建設工事	H25. 9. 13	1,500,450	佐藤庫・秋田特定建設工事 共同企業体
設計監理・工事監理業務委託(合川小学校建設工事)	H25. 9. 13	17,979	(株)小野建築研究所
米内沢小学校放課後児童クラブ建設工事	H25. 9. 27	50,610	(有)米広組
根子小学校解体工事	H25. 10. 10	16,695	(株)上杉組
北秋田市文化会館 ボイラー改修工事	H25. 10. 24	23,310	日通プロパン鷹巣販売(有)
阿仁ふるさと文化センター屋根葺替工事	H25. 10. 28	14,847	(有)相馬板金工業所
合川中学校野球場部室棟建設工事	H25. 11. 12	16,023	(有)菊地技建
教育委員会 15件		1,731,811	
合計 53件		2,720,931	

<税務課関係>

平成 25 年 10 月末現在、各市税の収納状況は下記のとおりとなっております。

【単位：円，％】

税 目		調定額	収入済額	収納率	前年同
市 民 税	現	965,371,300	532,879,156	55.20	55.25
	滞	56,921,859	6,860,831	12.05	15.70
法人市民税	現	98,617,100	94,564,300	95.89	96.11
	滞	4,968,600	260,000	5.23	2.74
固定資産税	現	1,491,931,100	1,174,937,198	78.75	78.66
	滞	154,322,923	13,269,382	8.60	10.69
交 付 金		78,324,800	78,324,800	100.00	100.00
軽自動車税	現	74,051,200	71,564,900	96.64	96.78
	滞	4,922,066	594,130	12.07	7.46
市たばこ税	現	142,817,177	142,817,177	100.00	100.00
入 湯 税	現	1,835,100	1,661,850	90.56	86.38
国民健康保険税	現	620,723,400	286,565,400	46.17	45.38
	滞	168,270,635	18,048,298	10.73	11.73
計		3,863,077,260	2,422,347,422	62.71	62.20

市民生活部

<生活課関係>

全市一斉秋のクリーンアップは、10月20日早朝に実施され、地域の皆さんの協力で市内の清掃と美化が行われました。

10月30日、市道大野岱桂瀬線の大沢～米畑地内と根小屋滝の沢地内、国道285号線務沢地内において、住民ボランティア、北秋田地域振興局、北秋田警察署、市役所、産業廃棄物協会の参加による「美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業」が実施され、空き缶やペットボトルなど不法投棄物を回収し、市内の環境美化に務めました。

犬の登録と狂犬病予防注射については、10月5日から19日まで市内46ヵ所で秋の巡回接種を実施し、126件の実績となっております。

クリーンリサイクルセンターでは、ごみ処理と分別について理解を深めようと、市内の学校や各団体の皆さんが視察に訪れました。4月から10月までの内訳は、小中学校12校246名、各団体等8名となっております。

「子どもと高齢者の交通事故防止」などを運動の重点として、秋の全国交通安全運動を9月21日から30日まで実施しました。運動初日の9月21日には、市役所前と森吉庁舎前を会場に、北秋田警察署や各地区の交通安全協会及び交通指導隊員などが参加して、決起集会や交通安全パレードを行い、市民に対して交通事故の防止を呼びかけました。

「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、10月11日から20日まで全国地域安全運動を実施しました。期間中には防犯旗掲揚のほか、10月11日、全国地域安全運動に伴う出発式が行われ、防犯指導隊や防犯協会員による一斉パトロールが実施されました。

山岳遭難防止啓発活動として、北秋田警察署と市遭難捜索救助隊員の協力を得て10月3日の早朝、根森田自治会館前で山菜採りなどに向かう入山者にチラシを配布して注意を呼びかけました。

消費者行政については、高齢者を狙った健康食品等の送りつけ商法による消費トラブル防止のため、10月15日と18日 鷹巣地区のショッピングセンター前においてチラシ等を配布し啓発を行いました。

男女共同参画推進事業では、10月19日、合川公民館において、少子高齢化社会を迎え、地域社会と関わり合いながら男性と女性が共に支え合い、豊かなシニアライフを送るための理解を深めようと、男女共同参画社会づくり基礎講座を開催し、60名の参加がありました。

市民提案型まちづくり事業については、募集に応募があった5団体が採択され事業を実施中です。

交通指導隊については、10月25日行われた第40回記念秋田県交通指導隊大会において、北秋田市交通指導隊が優良交通指導隊表彰を受けるとともに、指導隊隊長はじめ8名の方が特別功勞表彰及び勤続優良隊員表彰を受賞しました。

健康福祉部

<福祉課関係>

本年度、秋田県から事務移譲された社会福祉法人監査については、10月から対象となる4法人に対し、指導監査を実施しております。

全国一斉に行われた民生児童委員の改選については、定数150人の内、国への推薦期日までに、各地区等からの推薦が決まらなかった方々を除き、再任者103名、新任者2名に厚生労働大臣から12月1日付けで委嘱状が交付されました。任期は3年となります。

今年度で指定管理期間が終了する北秋田市障害者生活支援センター（ささえ）の指定管理については、10月に選定委員会を開催して、候補者を選定いたしました。

指定管理者の指定については、本定例議会に提案いたしますが、管理運営期間を平成26年4月から4年間としております。

児童手当については、10月支払期において、対象者1,718人に支給しております。

北秋田市要保護児童対策地域協議会では、県と共催で11月の児童虐待防止推進月間及びDV防止推進月間のキャンペーンを11月8日に鷹巣地区2箇所、合川地区1箇所のショッピングセンター等で実施いたしました。

平成26年度北秋田市内保育所入所の募集については、11月1日から11月29日まで受付を行いました。

〈高齢福祉課関係〉

敬老式については、9月8日から15日までにおいて、市内各地区の公民館等10ヶ所で開催しました。今年度の対象者は8,072人、参加者は2,262人（28.02%）で、新敬老者（75歳の方）548人、米寿の方325人、白寿の方15人にお祝いの品を贈呈しております。本年度も地区婦人会や自治会、それに小学校のご協力により、敬老式が和やかに行われ、また、地区婦人会等の余興など特徴あるおもてなしで長寿をお祝いすることができました。

10月31日に、北秋田市内の全部の郵便局と「高齢者安心サポート」に関する協定書の締結を行いました。本協定は、市内の郵便局の窓口対応時及び配達時や戸別訪問活動時において、高齢者等に異常を発見した場合に、郵便局から市に連絡をしていただき、高齢者の見守り活動をサポートするものであります。行政範囲が広い本市にとっては、新たな支援の輪ができたことに感謝しております。

「福祉の雪事業」については、今年度から助成対象者の一部見直し等を行い、10月から利用者及び事業者の登録と募集を行っております。住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、冬期間における、在宅生活に必要な除排雪及び雪下ろし等への支援に取り組んでまいります。

地域包括支援センターでは、地域支援事業については、介護予防を推進するため、ケアマネジャーや介護サービス事業所等の職員を対象として、本年2回目の「介護予防研修会」を10月24日に開催しております。参加者は7月実施と合わせて88人の受講となっております。

任意事業として、在宅で高齢者を介護している方を対象とした「家族介護者交流会」を、市内7箇所の会場で開催し、58人のご家族の方が参加されました。参加者からは、ストレスが解消できた、悩み事を話すいい機会になったなど、また、家族が抱えている課題等も聞く機会となり、今後は交流会の回数を増やすなど、要望に応えながら事業を継続してまいります。

平成 25 年度「げんきワールド介護予防講座」として、5 月からスタートした合川・森吉会場の介護予防講座は、10 月 29 日に閉校式を行いました。6 回の講座に延べ 241 人が受講しております。

〈医療推進課関係〉

北秋田市民病院の院外再来受付機については、10 月 7 日に阿仁庁舎に設置し稼働しております。10 月 7 日から 10 月 31 日までの利用人数は 99 人となっております。

北秋田市地域医療連携センター運営協議会については、11 月 1 日に第 2 回目を開催しました。協議の内容は、地域医療連携センターの更なる利便性の向上を目指し、各委員からの要望について、協議を行いました。また、開設から 2 年半が経過した療養病棟の現状についても病院より報告がありました。

北秋田市医療講演会を、11 月 16 日に北秋田中央公民館で開催しました。講師は、市民病院で実際に手術していただいている秋田大学の本山先生と東京医科歯科大学の小嶋先生のお二人を予定しておりましたが、当日、小嶋先生の搭乗機が濃霧のため大館能代空港に着陸することができず、羽田空港に引き返したことから、本山先生お一人の講演となりました。講演内容は、「食道癌治療の今、未来へ、そして秋田大学の挑戦」と題し、先進癌治療の現状について特に加齢と癌の関係や遺伝子との繋がりなど、非常に興味深い内容であり、市民約 150 名が熱心に聴講しました。

〈診療所関係〉

8 月から 10 月までの市 3 診療所の外来患者数については、次のとおりです。阿仁診療所では、内科 2,486 人で前年同期対比 229 人（8.4%）の減、外科 2,855 人で前年同期比 171 人（5.6%）の減、歯科 696 人で前年同期比 3 人（0.4%）の減となっております。次に、合川診療所では、3,096 人で、前年同期対比 1,001 人（24.4%）の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科 4,102 人で前年同期比 478 人（10.4%）の減、小児科 471 人で前年同期比 44 人（8.5%）の減、整形外科 920 人で前年同期比 291 人（24.0%）の減、脳血管外科 284 人で前年同期比 1 人（0.4%）の減、心臓血管外科 62 人で前年同期同数となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営に努めてまいります。

<健康推進課関係>

成人検診については、特定健診及びがん検診推進の一環で11月土日開催の追加検診を2日間実施しております。今年度は電話による受診勧奨の他に、市内イベントに参加してがん検診推進キャンペーンを行っております。

健康増進事業の普及啓発については、10月5日実施の「健康・スポーツフェスタ」の他、産業祭では、「健康づくりコーナー」で健康チェック（体組成計等）を実施し、がん予防・食事バランス・運動の展示を行っております。

介護予防事業については、一次予防としての運動教室の他、二次予防対象者に運動・口腔の機能向上・栄養改善・閉じこもり予防等の事業を実施しており、11月から12月にかけて「介護予防ボランティア養成講座」を5回シリーズで開催しております。

自殺予防対策としての「心の健康づくり事業」については、「ホッと・あい訪問」の他、11月22日には「心の健康づくり講演会」を開催しております。

母子保健事業については、幼児対象の食育キッズを3回開催しており、食生活改善推進員・母子保健推進員と共に、子育て支援と併せて食育事業を展開しております。

歯科保健事業については、フッ化物洗口事業の推進が認められ、12月1日開催の第13回秋田県歯科保健大会において、本市が「臼井記念歯科保健功労賞」を受賞しております。

産 業 部

<農林課関係>

今年の水稲については、穂数が「やや少ない」となったことから、全もみ数についても「やや少ない」となったものの、出穂期以降はおおむね気温が平年を上回って経過し、登熟は「やや良」となり、この結果、作柄は平年並みとなりました。

放射性物質検査について、秋田県が北秋田市地区では、米を含む7品目を実施しましたが、いずれも不検出となっております。

市営牧場については、鷹巣牧場の下牧が10月28日、高津森牧場の下牧が11月1日に終了し、両牧場とも放牧期間中に大きな事故もなく終牧しました。なお、鷹巣牧場は、来年度、草地造成工事のため休止予定です。利用者には、ご不便をおかけしますが、高津森牧場の利用をお願いします。

農地・農業施設災害については、7月から3か月連続で発生しました。特に9月15日から16日にかけての台風による豪雨被害が大きく、農地・農業施設災害、69箇所において国庫補助事業の査定が11月18日から行われ12月初旬に終了予定です。今後は早期に事業を発注して、翌年の農業再生産活動に支障をきたさないよう復旧作業を進めてまいります。

公有林整備事業については、市有林の育成整備を図るため、針広混交林化事業(12.65ha)を発注しております。

林道施設災害については、9月15日～16日にかけての台風豪雨により立又線1号箇所ほか2件の被害があり、12月上旬の国庫補助事業査定に向け準備を進めております。

有害鳥獣の被害対策については、農作物及び人的被害の防止のため、鷹巣地区7頭、合川地区2頭、森吉地区3頭、阿仁地区5頭の合計17頭(11月11日現在)の熊を捕獲しております。

〈商工観光課関係〉

企業誘致関係については、10月9日に、秋田県企業誘致推進協議会主催による「あきたリッチセミナーin NAGOYA」、10月23日には、「あきたリッチセミナーin OSAKA」が開催され、中京圏及び近畿圏の企業に対し、北秋田市のPRを実施しました。

11月4日には、当市の新東北メタル株式会社の最大株主である日立建機株式会社土浦工場において開催された日立建機フェスティバルに参加し、北秋田市の魅力を紹介しながら、交流を深めてきました。

11月18日には、「北秋田市誘致企業懇談会」を開催し、企業間の業種を超えた情報交換を行いました。

産業振興については、10月26日～27日、「広げよう 未来につなぐ 北秋田ブランド」をテーマに第7回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、昨年より11事業者多い71事業者により市内事業所の展示や紹介、屋内外での物販が行われました。また、ステージでは坊沢のとうふ早食い競争の開催や『北あきたバター餅商標使用認定者』によるプロコンテストを実施しBIG4を決定するなど、2日間とも盛況のうちに終了しました。

特産品については、10月17日に特産品推奨認定審査会が開催され、食品7品目が新たに推奨認定特産品として認定を受けました。

11月24日～25日に、市のアンテナショップがある東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合で、「きた！来た!!北秋田のんめ～ものまつり」をテーマに北秋田市冬イベントが開催され、市提案公募型特産品活性化推進事業に認定された『馬力万10(ばりきまんじゅう)』や『白神フルーツ黒にんにく』、その他多数の特産品が販売され、大勢の買い物客で賑わいました。

中心市街地活性化対策については、10月19日に商店街を活気づけようと大綱引き大会2013が鷹巣銀座通商店街で開催され、高校生と一般の25チームが熱戦を繰り広げました。また同時開催のキッチンカー&軽トラ市では県北各地から32の店舗が参加し、大勢の人で賑わいました。

観光振興については、第11回北秋田市たかのす太鼓まつりが9月8日に開催されました。今回は、来場者に太鼓以外でも楽しんでもらうため、大抽選会を行うなどして関係者と来場者が一体となり大いに賑わいました。

秋田DCオープニングイベントとして「秋田けけけ」まつりが9月27日～28日に東京都有楽町で開催されました。首都圏在住者に対し北秋田市の魅力発信と観光PR・物産販売で、DC期間中の市への誘客活動を行いました。また、10月6日には三鷹の森フェスティバル2013が東京三鷹市で開催され、物産販売及び観光PRを行いました。

北秋田市では秋田DCイベントとして、10月19日に「秋田の食満喫号」に乗車し、鷹ノ巣駅・東能代駅間において、乗客120名に対し、バター餅の提供と観光PRを実施しました。併せて、北秋田市内宿泊者に対し、北秋田市観光PR用のポストカードを配布しているところです。

10月20日に森吉四季美湖の紅葉まつりが森吉山ダム周辺で行われ、湖畔ウォーク、カヌーレース等の催しと、地元産のうまいもの物販で賑わいました。

8月に実施した訪台での観光PRにより、11月1日に台湾からブログ作成者2名と関係者合わせて4名が北秋田市を来訪しました。この際体験した森吉山周辺及び秋田内陸線の魅力をブログに掲載してもらうことにより、海外での北秋田市の観光情報発信に大いに期待しております。

11月15日には、来年開催予定の第9回全国どぶろく研究大会の第1回目の実行委員会が開催され、大会の実施要綱や今後のスケジュールについて協議しました。

鹿角市八幡平からのヒグマ受入れについては、熊牧場新設整備工事の進捗から、当初11月としていましたが、12月中の受入れに変更される見通しとなりました。

大館能代空港利用促進を図るため、12月1日から大館能代空港発着の航空機利用者に対し、航空運賃の一部助成を開始することとしております。

建設部

〈都市計画課関係〉

10月26日～27日に開催された第7回北秋田市産業祭において、日本海沿岸東北自動車道・あきた北空港～二ツ井白神間の早期完成に向けて、国、県への要望活動の状況や県北部での改良工事の進捗状況をパネルに掲示し、市民の皆様に情報提供いたしました。

住宅リフォーム緊急支援事業については、10月末で交付決定件数348件、交付決定額49,616千円、対予算比約83%の執行となっております。

市営住宅の維持管理については、南鷹巣団地の屋根塗装工事及び胡桃館団地の屋根トタン葺き替え工事を実施し、長寿命化や居住環境の維持向上に努めております。

都市災害復旧事業については、8月9日の豪雨による米代川河川緑地の災害が11月の災害査定で審査され、今後の実施に向けた準備を進めております。

<建設課関係>

社会資本整備総合交付金事業については、舗装工事（大堤～昭和線、藤株～焼却場線、小森～七日市線、七日市～松沢線）4件、橋梁補修工事（ワシ橋）1件、橋梁補修詳細設計業務委託（大舟木橋）1件、路面性状調査業務委託（摩当鎌沢線ほか3路線、鷹巣～前山線ほか13路線）2件を発注し、橋梁補修工事（なかの又橋）1件、カラー舗装工事（横町～伊勢町線）ほか2件が完成しております。

道路工事関係については、道路維持工事（ブナ森線、大野岱桂瀬線）2件、排水維持工事（本城新田目線）1件、橋梁維持工事（杉山田橋）1件、道路改良工事（昭和～合地線、七日市～松沢線）2件、歩行空間整備事業の地形測量業務委託1件、基本・実施設計業務委託1件を発注し道路維持工事（大印ノロ川線）1件、排水維持工事（大野台東線）ほか4件、舗装維持工事（七日市～妹尾館線）ほか5件、歩道改良工事（李岱川井線）ほか1件、法面崩落防止工事（七日市～松沢線）1件、橋梁維持工事（杉山田橋）1件が完成しております。

期成同盟会関係については、森吉山ダム建設促進期成同盟会総会が8月26日に開催され、同ダムの完成に伴い解散が了承されました。また同日に森吉山ダム整備促進協議会の発足が承認され、同ダムの維持管理への協力とダム周辺の保全及び環境整備等の事業促進を図っていくことが確認されました。県道二ツ井森吉線改良促進期成同盟会も高長橋及び増沢バイパスを含む全線について完成をみたことから9月13日に解散が承認されました。さらに、県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会が11月25日に開催され、交通不能区間の解消と整備促進を求め要望活動を行うことが確認されました。

公共土木施設災害復旧事業については、9月15日～16日の台風18号による河川災害7件、道路災害7件が11月の第4次災害査定で審査され、今後の実施に向けた準備を進めております。

除雪事業については、今年度の除雪計画を策定し、冬期間の市民の安全で円滑な道路交通を確保するために備えております。

<上下水道課関係>

上水道事業については、平崎川戸沼地区、旭町地区の配水管布設工事2件が完成し、前綱地区配水管布設工事を発注しております。

簡易水道事業については、高津森小規模水道配水場フェンス設置工事ほか5件が完成し、新田目ポンプ場解体撤去工事、前田第3ポンプ場送水管配管替工事2件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、脇神字米ノ岱及び平崎上岱地内で面整備工事3件が完成し、綴子字佐戸岱及び田中地内で面整備工事3件、坊沢字下夕上野地内で舗装復旧工事を発注しております。

消 防 本 部

<常備消防関係>

8月から10月までの火災、救急等については、建物火災2件その他火災1件で昨年同期の件数で1件の減となっております。

救急出場は390件で昨年同期7件の増、搬送人員は378名となっております。事故種別では急病が257件で昨年同期5件の減、一般負傷が56件で同5件の減、交通事故が30件で同3件の増、転院搬送が39件で同4件の増となっております。救助出場は14件で、その内救助活動は3件で3名を救出しております。

職員研修については、秋田県消防学校（由利本荘市）で、第67期初任教育課程（4月10日～9月20日）を5名が、消防大学校（三鷹市）では、第25期火災調査科（6月5日～7月24日）・危機管理防災教育科第9回自主防災組織育成コース（6月3日～6月7日）をそれぞれ1名が修了しております。また、救急救命士については、救急救命東京研修所（八王子市）で、第44期救急救命士研修課程（4月4日～10月22日）を1名が修了しております。

10月19日には大館能代空港において万一の航空機事故に備え、消防機関からは5消防本部（北秋田・鹿角・大館・能代山本・五城目）、医療機関からは3医師会（大館北秋田・能代山本・鹿角）と大館能代空港から14団体140名が参加し相互協力体制の強化と事故発生時における初動対応能力の向上を図るため、消火・救難総合演習を実施しております。

3署合同訓練については、10月28日・29日に旧合川南小学校を使用して本署、合川分署、上小阿仁分署合同で火災防御・中継放水・検索救助訓練を実施し消防活動技術の向上を図っております。

9月8日から14日までの救急医療週間については、9日の「救急の日」に1日救急隊長として永井春香さん（北秋田市民病院看護師）を委嘱し、市民に応急手当の必要性や、救命手当推進事業所表彰などの広報活動を行っております。

秋の火災予防運動中（11月3日～9日）において、一日消防署長を渡辺聡子さん（秋北航空サービス）に委嘱し消防業務を理解していただくとともに、火災予防や、焼死者減少のPRの協力を得ながら防災意識の普及に努めております。

特別査察については、10月11日に福岡市で発生した病院火災に伴い病院・診療所（20施設）を、10月15日から25日まで防火対策の徹底などについて指導を行っております。

<非常備消防関係>

9月6日に行われた第50回秋田県消防操法大会には、大館北秋田支部を代表して、支部訓練大会で優勝した阿仁第三分団が小型ポンプの部に参加しております。

秋の火災予防運動では、初日の 11 月 3 日、市内 4 地区において火災を想定した遠距離中継による放水訓練を行いました。訓練終了後は、各分団で火災予防巡回、住宅用火災警報器設置の PR を行い、火災予防意識の高揚に努めております。

11 月 25 日東京ドームで行われた消防団 120 周年記念大会には、消防団を代表して団長以下 21 名が参加し、大会趣旨「今日までの我が国消防の発展の道のりを振り返るとともに、消防関係者が一層の精進を重ね、東日本大震災を経たこれからの我が国の安全を守る決意を新たにすることである。」のもと、消防団の団結力を強め、市民の安全・安心を守るために決意を新たにしております。

教育委員会

<総務課関係>

10 月 28 日に発生した鷹巣南中学校給食異物混入事故については、食材納入業者より 10 月 31 日付けで見解書が提出されております。当該業者が使用している容器と作業ラインを確認したところ、異物のような破損品を確認する事はできなかったため、当社での混入は考えられないとの見解でありました。もう 1 社は肉の納入業者ですが、同様に作業ラインを確認したものの混入は考えられないとの見解でした。市としては、納入業者 2 社の作業ライン等を現地確認して報告内容を確認したところではあります。

統合合川小学校建設は校舎用地の造成工事は 10 月末で 92% 終了し、現在校舎の基礎工事を行っております。また、小学校校舎建設に伴う中学校野球場工事については、10 月末現在で 44% の進捗率であります。現在は張芝工も終え、完成に近い状態です。

鷹巣幼稚園は、11 月 5 日から 22 日まで入園児の募集を行いました。今後の運営に関して、現在教育委員会で検討をしているところです。

あきたリフレッシュ学園は、11 月 12 日までに 12 人（地元の生徒 5 人）の児童生徒が利用し、4 月からの延べ利用日数は 133 日となっております。

<学校教育課関係>

平成 25 年度秋田県学校関係緑化コンクールにおいて、学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県教育委員会教育長賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が県教育委員会教育長賞、合川東小学校が県緑化推進委員会会長賞を受賞しました。

11月2日、花巻市を会場に東北中学校駅伝競走大会が開催され、鷹巣中学校男子が大会新記録で2連覇、鷹巣中学校女子が準優勝を飾りました。先に開催された県大会で男女共優勝しているため、全国大会出場が決まっており活躍が期待されます。

10月27日、北秋田市・上小阿仁村小中学校理科・社会科研究発表会が鷹巣中学校を会場に開催され、理科114名（発表題83）、社会科70名（発表題47）が発表しました。

来年度の市内小学校への入学予定者は206名で、各地区で就学時検診を実施しました。

<生涯学習課関係>

「防災キャンプ」について、9月20日、21日の両日、綴子小学校で行われ、児童と保護者、地域住民ら180人が参加して避難生活を体験したほか、東日本大震災被災者の講話や被災地救助に当たった自衛隊の報告など、災害の恐ろしさと防災の備えや対応について学習を深めました。

公民館による「おらほの地域応援し隊」プログラム2013事業について、9月24日「おらほの街のまちづくりシンポジウム『わ』の地域は『ワ』で起こす～北秋田の若き起業家へ続け～」を開催し、若者の職と定住化の問題を取り上げ、大館北秋の若手起業家3人のプレゼンテーションやディスカッションを聴きながら「地域」と「まちづくり」のあり方を考えました。

11月8日には、全国で活躍されている藤原和博氏をお招きし、「教育後援会」と「世界で一番受けたい授業 [よのなか] 科 in 合川中学校」が開催され「つなげる力」が生き方を変えるというテーマのもと、地域づくりと人づくりに必要な力を学ぶ貴重な機会となりました。

「子どもふるさと交流推進事業」について、9月27日から29日まで三重県で開催された『第1回全国高校生スクール" S " セレクション』において、県立秋田北鷹高校家庭クラブが「しょうゆバター餅」プロジェクトや「比内地鶏とししとうカレー」の開発について発表し、最高賞となる『輝（かがやき）』（銀賞）を受賞しました。

同じ事業を活用して、10月12日から14日まで、岩手県山田町で「合川まと火交流プロジェクト2013」を開催しました。合川中の生徒や地域住民合わせて51人が参加し、震災犠牲者の供養も兼ねてまと火を灯し、山田町のみなさんを元気づけました。

北秋田市花いっぱい運動推進協議会主催の花だんコンクール表彰式が10月18日に行われ、団体の部14団体、家庭の部8個人が受賞されました。市内各地から応募があり、推進協議会では今後も花いっぱい運動への関心の高まりに期待を寄せておりました。

各地区の文化交流のつどいが、11月17日に阿仁公民館と森吉公民館で開催され、日頃の学習成果の展示や発表など、学びの交流を深めました。両会場とも多数の参観者が訪れました。

伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録推進事業の一環として、今年で13回目となる北秋田市縄文まつりが9月14日に中央病院跡地で開催され、市内小学生を含む約300人が土器・土偶や勾玉づくり、火おこしや弓矢による的当てなどを行い縄文時代の生活を体験しました。

郷土芸能の伝承について、発表の場である第8回北秋田市民俗芸能大会が9月29日に文化会館で開催され、会場を訪れた約250人の観客の前で5団体の太鼓や獅子踊りなどが披露されました。

「浜辺の歌」などを作曲した成田為三氏の顕彰事業について、毎年命日に行われている成田為三追善墓前演奏会が10月29日に米内沢の「龍淵寺」において行われ、成田為三氏生誕120周年、浜辺の歌音楽館開館25周年の節目の今年は、関係者約40人が参列し、作曲した歌を合唱し故人を偲びました。

また、11月2日に北秋田市第8回浜辺の歌音楽祭が文化会館で開催され、市外から東由利中学校が参加したほか、市内園児や小・中学生、一般のコーラスグループなど21団体700人が出演し、成田為三氏の楽曲や合唱曲を会場に響かせました。

今年度の文化祭について、演示の部が文化会館を会場に11月3日と4日に開催され、49団体が日頃の練習の成果を披露しました。展示の部は鷹巣体育館を会場に11月2日～4日の3日間開催し、団体・個人約1,100点の作品が展示され、1年間の学習の成果が紹介されました。

平成25年度北秋田市芸術文化表彰については、11月3日に授与式が行われ、永年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された1団体と個人2名に功労賞、9名に奨励賞が授与されました。式典では、特別寄席として桂三若独演会が開催され満員の会場を大いに沸かせました。

北秋田市にゆかりのある直木賞作家渡邊喜恵子氏の生誕100周年を迎え、記念事業として11月9日に劇団文化座俳優である阿部勉氏による特別講演会がみちのく子供風土記館を会場に行われました。会場には90人の参加があり、渡邊氏の生涯に思いを偲ばせました。また、渡邊氏愛用の品、出版物、写真や受贈品等を11月1日から3月23日の期間で、文化会館において記念展示を行っております。

<スポーツ振興課関係>

9月22日に、2013北緯40°秋田内陸リゾートカップ第23回100キロチャレンジマラソン大会が秋晴れのなか、約2,800人のボランティアスタッフに支えられ、全国から1,726名のランナーが参加し、自己の限界に挑戦しました。

10月5日には、第9回北秋田市健康・スポーツフェスタ2013が鷹巣体育館を会場に278人が参加して開催され、スポーツ関係ではラジオ体操100日運動の表彰と65歳から79歳までを対象とした体力・運動能力調査を実施し、67人の参加者がありました。

10月11日と22日には、体力・運動能力調査が鷹巣体育館・森吉総合スポーツセンターにて開催され、20歳から64歳までの参加者65人が個々の体力年齢を再確認し、健康と体力づくりの重要性を再認識しました。

10月20日には、第8回北秋田市スポーツレクリエーション大会の総合開会式が鷹巣体育館で開催され、11月3日までの期間に15種目、1,465人が参加し、各競技において熱戦が繰り広げられました。

